



伊豆石産業遺産群

伊豆半島やその周辺で採掘される良質な石の総称として「伊豆石」という言葉が使用されてきました。沼津から産出した伊豆石は江戸初期には江戸城や駿府城、明治期には沼津御用邸や葉山御用邸、日本銀行本店などの数々の建築物に使用されたという記録が残っています。

西浦久連の公民館の近く、海岸線から100mほど歩いたところには伊豆石を使用した特徴的な石造建築のまちなみが残っています。色や模様、表面の加工など個性豊かな伊豆石で造られた蔵や住宅が並び、どこか懐かしさを感じさせる沼津が誇る風景のひとつです。

※建物は個人宅が含まれています。無断での立ち入りや撮影等には十分ご注意ください。



©NUMAZU City Office

広報ぬまづ 2024年8月1日号 No.1718 <https://www.city.numazu.shizuoka.jp/>

広報紙に関するお問い合わせ、ご意見・ご感想は〒410-8601 沼津市役所 広報課までどうぞ。  
■TEL 055-934-4703 ■FAX 055-935-1560 ■メール kouhou@city.numazu.lg.jp  
この広報紙は、再生紙を使用しています。

がいこくごばん  
こうほうぬまづ  
はこちら

